

令和5年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

川崎町 笑顔の家

([TEL:0947-44-6611](tel:0947-44-6611))

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・(①～⑨)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月5日 ～ 1月10日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	16名 (常勤・非常勤)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	8人	人	人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申し送りノートに重要な事項等記載した際は、色分けや付箋を貼るなどし、わかりやすく共有できるよう継続して行う。</li> <li>・ 家族・本人との日々のコミュニケーションの徹底。各職員が家族等にもかかわりが持てる場の形成。</li> <li>・ 利用者本人やご家族の意向を職員間で共有し、ケア内容に反映できるようミーティングを行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申し送りノートの視覚化を継続することで、変更点や重要事項等の内容を漏れがなく共有できた。</li> <li>・ 利用者本人とのかかわりの時間を増やし、意志の表出や要望、不安等の聞き取りがスムーズに行えている。また、家族への連絡や対応も全スタッフが関わられるようにし、意向等の確認が出来るようになった。</li> <li>・ 上記の内容をミーティングにて確認と共有が図れ、ケア内容に反映できている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	10	6			16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	5	4		16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	6			16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	11	5			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規利用者の導入支援については、情報の回覧や終礼で情報共有出来ており、利用開始時の変更点も多い中で、漏れなく対応が行えた。利用開始後は、本人の性格や習慣を把握し、コミュニケーション方法等を統一してケアに望んでいる。訪問サービスを強化している為、利用者や家族と接する時間が増えてきており、本人の状態報告や意向の確認等を全スタッフが可能な限り実践できた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者への支援は、全スタッフをあげて関係性作りが行えたが、家族との関係性は管理者やリーダー等は築けているが、コミュニケーション技術や伝える力にも職員差があるため、全員が円滑に行えていなかった。</li> <li>・ 情報共有は上手くいっているが、潜在的ニーズの把握や問題のひもときに繋げることが難しい場面があった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者及び家族への関係性を充実させるため、担当制を導入し報告連絡相談のシステムを一本化する。</li> <li>・ 申し送りノートと併用して、本人の状態を随時書き込めるシートを作成し、共有を図る。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 16名 (常勤・非常勤)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	8人	2人	人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の「～したい」を意識し、普段の会話から本当にしたいことを気付けることと、本意をうかがえるように心がける。</li> <li>・行事の企画については、職員の当番制にし企画立案に参画できるよう、今までとは違った観点で行事等を行う。</li> <li>・現在、コロナ禍にて外出行事に制限があったが、情勢をみながら実施していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とのかかわりや会話できる時間を増やし、全部ではないが近い形で本意をうかがえることが出来た。「～したい」というストレングスの視点を忘れず、利用者の希望についても実行できるようになった。</li> <li>・行事の企画立案も当番制にすることにより、責任感を持って、参画できている。</li> <li>・日常の会話の中で、思いを汲み取れるよう職員が意識し、本意の共有と実現に向けて取り組めた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	6	8	2		16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	8	3		16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	10	6			16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	10	5	1		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とのかかわりの時間を意識的増やしていくことで、利用者の思いや希望を反映できる取組を行えた。また、外出や外食行事、買物等の行事も再開することができ、利用者にも表情にも変化が感じられた。馴染みの場所への付き添い介助も徐々に実施できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員が意識して企画立案や実行は行えているが、利用者の本位には到達していない。企画内容も職員によって差があることも事実であり、改善の必要がある。かかわりの中で傾聴できていない部分もあるため、利用者本人だけでなく家族の意向も取り入れる必要があると感じた。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の「～したい」を意識し、かかわりの中で利用者及びその家族の本意をうかがえるように、継続して心掛けていく。</li> <li>・馴染みの場所への外出や外食等の企画立案を継続して実施する。</li> <li>・企画内容に差が生じないように、ミーティングを実施し担当制と並行して職員全員でフォローしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

3. 日常生活の支援

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	9人	人	人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者との日々の関わりの中での会話等から、以前の暮らし方や生活環境、日常生活の細かな情報を聞き取り、職員全員で相談しながら本人に適した介護を提供できるように支援していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の関わりの中で会話等から、細かな情報を聞き取ることへのプロセスは確立できたが、本人に適した介護を提供できるための情報共有の部分は検討が必要。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	3	9	5		16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	9	6	3		16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		12	4		16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	16				16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	10	6			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>「報告・連絡・相談」を徹底し、問題点等あれば、その都度職員全員で共有できるようにしている。</li> <li>利用者の体調や精神状態の変化等の気づきは、即時に情報を共有して、支援に繋げている。</li> <li>申し送り、終礼、ミーティング以外でも常に連絡を取り合い、連携を図っている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>細かな情報取りへの努力はできているが、情報共有の部分で職員によって解釈の違いがあり、円滑にできていないことがあった。</li> <li>本人の声にならない声に向き合い、ケアにあったっているが、全てチームで言語化出来てはいない。</li> <li>「以前の暮らし方」が10個以上把握できていることが、全職員に至らなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して利用者及び家族との日々の関わりの中で、以前の暮らし方や生活環境、日常生活の細かな情報聞き取り、「以前の暮らし方」10個以上把握していく。</li> <li>情報共有シートに状態変化やケア内容の変更等、各職員が自身の意見やコメント等を書き込めるよう様式を変更し、解釈の違いがないように職員全員で相談しながら統一介護を提供できるように支援していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	5人	6人	人	16人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して、サービス開始前に行っていた地域行事やイベント等への参加や、一人ひとりの意向を確認しながら、本人が望む「地域」への参加が継続出来るよう、もう一度地域との関わりについて再確認し、現在でも参加できそうな行事やイベントについては、出来るだけ参加できるよう支援する。</li> <li>・事業所側から民生委員への働きかけを行い、連携を図っていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスは5類へ移行したが、インフルエンザウィルスA型の流行もあり、イベントへの参加は積極的には取り組まず、情勢を踏まえて民生委員への働きかけも行わなかった。</li> <li>・例年実施している地元小学校との七夕交流会は、約4年ぶりに対面で交流会が実施できた。</li> <li>・外出や外食行事は、解禁し、戸外や馴染みの場所への支援は個別に実施できている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	8	6	2		16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	10	6			16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	12	4			16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	6	7	3		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかわりの時間を増やすことで、本人のこれまでの生活スタイルや人間関係等は、会話を通して理解が深まるようになった。</li> <li>・本人や家族との会話の中から、以前・現在の日々の様子は概ね把握できており、知り得た情報は皆で共有し支援に繋がれている。</li> <li>・民生委員への働きかけは出来ていないが、地元小学校や地域代表者、区長との連携は図れている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しづつ地域との関係や家族に接する時間が増えてきているも感染症対策の観点からまだ、不十分である。まだまだ地域行事への参加は積極的に行えていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して、地域行事やイベント等への参加を、一人ひとりの意向を確認しながら、本人が望む「地域」への参加が継続出来るよう支援していく。現在でも参加できそうな行事やイベントについては、出来るだけ参加できるよう支援する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年1月5日 ～ 1月10日
-----	------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	16名（常勤・非常勤）
------	-------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	8人	人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議や連絡会を通して社会資源の情報を収集し、各職員へ情報を提供する。</li> <li>・地域資源の必要性を学ぶ勉強会を企画、開催する。（地域資源の情報、関わりなど）</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源の情報を収集し、各職員へ情報を提供することはできたが、活用する事例がなかった。</li> <li>・地域資源の必要性はを学ぶ機会を研修した。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	8	6	2		16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8	8			16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	12	4			16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	12	4			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の状態変化や家族の意向等に合わせて、相談があれば、利用日変更や追加利用、急な泊りや訪問、安否確認等、突発的な対応を柔軟に行っている。</li> <li>・状態変化があれば、その日の状態やニーズに合わせた対応を行っている。</li> <li>・地元消防署へ利用者情報を事前に提供し、急変時等の対応に活かしている。</li> <li>・各利用者に今何が必要なのか、何を優先するのか、職員で検討し合い各利用者それぞれに合わせた支援に努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な対応に努めているが、その反面、すぐに対応することが難しい場面もあった。</li> <li>・職員によっては地域資源の必要性や重要性の理解ができていない。</li> <li>・サービス内容の追加・変更等頻繁に行われた場合は、上手に共有や情報の伝達ができない時があった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の個々に応じた地域資源を把握し、必要時に対応できる情報を十分に活用して行くために、地域との連携を強める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

6. 連携・協働

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	9人	人	人	16人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢をみながら、事業所内の見学や広報活動を通してもっと地域の方に事業所の紹介や役割を発信していくようにする。</li> <li>・今後も他サービス機関と定期的又は必要時には随時担当者会議を実施し、迅速に対応できるようにする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスは5類へ移行したが、インフルエンザウィルスA型の流行もあり、地域との連携は積極的には行わなかった。</li> <li>・他サービス機関との連携は、十分に図れており、必要に応じて会議や対応が迅速に行えた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	10	6			16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2		14		16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2	14		16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	5	6		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携は難しい場面もあったが、ホームページを閲覧や事業所内を見学希望者が増え、事業所を知っていただく場は広がっている。</li> <li>・地域包括支援センター主催の研修会や会議には、参加できている。</li> <li>・医療機関や福祉用具事業所、薬局等との連携は、会議や訪問等により連携が図れている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事やイベントは参加できていないが、情勢をみながら開催時には参加できるようにしたい。</li> <li>・まだまだ地域の方が気軽に事業所を訪問してもらえるような環境は整っていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して事業所内の見学や広報活動を通してもっと地域の方に事業所の紹介や役割を発信していくようにする。</li> <li>・今後も他サービス機関と定期的又は必要時に応じて、随時担当者会議を実施し迅速に対応できるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

7. 運営

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	8人	2人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して誰でも気軽に訪れ、相談できる事業所であるように機会があれば外部に情報を発信し、外部評価結果なども有効に利用して、事業所を少しでも知っていただけるようにしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍を脱したが、感染対策を継続して行っており、制限付きであるが、事業所内を見学していただく機会は増えている。</li> <li>・外部への情報発信にて、少しずつ地域からの相談も増えてきているが、まだまだ地域に根付いた事業所となるように努める必要がある。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	7	6	3		16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10	6			16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	12		16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		4	12		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング等で運営について意見交換を行えている。</li> <li>・家族から意見、苦情、要望などがあればすぐに申し送りをして対応し、再度ミーティング等で話し合い、調整・改善が必要であれば早急に対応するようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方から意見を聞く事が少なくなっている。</li> <li>・地域の方との交流の機会が少ないため、関係性を築くことが難しい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して誰でも気軽に訪れ、相談できる事業所であるように機会があれば外部に情報を発信し、事業所を少しでも知っていただけるようにしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	10人	4人	人	人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 職員の年間目標を考慮しながら、必要な研修については勤務調整を行う。</li><li>・ 資格取得率UPを目指し、キャリアアップに繋げる。</li><li>・ トラブルレポート（ヒヤリハット）提出の強化に取り組む。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 介護職員実務者研修等の受講について、勤務調整及び法人から受講費等の支援を行った。</li><li>・ 認知症介護基礎研修、実践者研修等の受講推薦を積極的に行いキャリアアップの機会を設けた。</li><li>・ トラブルレポートの提出強化に取り組み、事故防止につなげることが出来た。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	12	4			16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	6			16
③	地域連絡会に参加していますか	2	10	4		16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	12	4			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 内部研修は、法人内の年間研修計画に則し、参加できている。</li><li>・ 事業所連絡会や地域包括支援センター主催の研修には管理者や計画作成担当者が参加している。</li><li>・ リスクマネジメントの研修は、法人内で行っている。</li><li>・ 外部への研修は、積極的に受講推薦を実施し、勤務調整を行った。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 内部研修では全職員が参加するようにしているが、参加職員に偏りがある。 (不参加者は後日、研修報告会議での伝達を実施)</li><li>・ リスクマネジメントに対する勉強会を行っていたものの、日々の業務に活かされていなくて所があった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 年間研修計画の管理継続。</li><li>・ 引き続き、資格取得率UPを目指し、キャリアアップに繋げる。必要に応じて勤務調整の実施。</li><li>・ アクシデントの対応策を1週間以内にフィードバックし評価する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日 ～ 1月10日

9. 人権・プライバシー

メンバー 16名（常勤・非常勤）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9人	7人	人	人	16人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的に研修を実施、スタッフの意識向上に取り組む。</li><li>・成年後見制度の勉強会を行う。</li><li>・グレーゾーンとなるケアがないか、ミーティング等でフィードバックを行う。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束、虐待、プライバシー保護、成年後見制度等の研修を定期的実施し、啓発を行った。</li><li>・身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会と連携して不適切なケアがないか常に検討を重ねてきた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	6			16
②	虐待は行われていない	16				16
③	プライバシーが守られている	8	8			16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	6	2	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	6			16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・原則、身体拘束をしないケアを実施している。また、身体拘束に該当しない部分でもグレーゾーンとなるケアを行っていないか常にフィードバックしている。</li><li>・個人情報に該当する記録や薬等は、鍵のかかる所での管理を行っている。</li><li>・成年後見制度の事例該当者は現在の所いないが、勉強会を実施し理解を深めるようにしている。</li><li>・定期的な研修を行い、日々の業務に活かしている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・個人情報について記録物等の管理は徹底できているが、プライバシー保護の観点から様々なケアの場面で情報の漏洩がないか、職員の理解と意識啓発が継続的に必要。</li><li>・グレーゾーンとなるケアについて、継続的な意識啓発が必要。</li><li>・成年後見制度の該当者はいないが、職員の知識を高めることは必要。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続して定期的に研修を実施、スタッフの意識向上に取り組む。</li><li>・グレーゾーンとなるケアがないか、身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会やミーティング等でフィードバックを行う。</li></ul>